

トヨタ記念病院

病院長名	岩瀬 三紀
所在地	〒471-8513 愛知県豊田市平和町1-1
交通案内	名鉄豊田線豊田市駅より 名鉄バストヨタ記念病院行き約30分 東名高速豊田ICより約15分、豊田東ICより10分

病院の特徴

トヨタ記念病院は1938年にトヨタ自動車工業(当時)の挙母工場内に診療所を開設したのが始まりで、1942年にトヨタ病院を開設。1987年には会社創立50周年記念事業として、現在の当院が誕生した。

当院は地域の基幹病院として各分野の専門医が常勤し、高度な医療設備を備えるとともに、新生児医療(NICU15床)から、予防(健診センター設置)、治療、リハビリテーション、社会復帰まで、一連の診療体制が整っている。また、地域3次救急指定病院であり、24時間体制で救急専任の医師及び看護師を割り当て、1次、2次の患者にも対応している。時間外は内科、外科系、ICU、NICU、産婦人科の当直医師を毎日配置しており、小児科当直医も2次救急日に配置している。さらに各専門医師も救急対応可能な体制を整えている。

研修の特徴

初期2年をジュニアレジデントと位置づけ、スーパーローテーションによる臨床研修期間とする。この間の最優先目標は、医師としての人格の涵養と、将来の専門科にかかわらず全員がプライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を身につけることである。

急性期病院としてより高度な医療を目指しており、その目的達成のひとつの方法として従来の内科、外科という区分けに固定せず、臓器別センター制を採用。心臓病センター、脳卒中センター、消化器センター、呼吸器センター、母子医療センターなどでは複数科が一体となって高度医療を担う。

その中で研修医は、基本的臨床能力はもちろんのこと、患者さまの背景、地域の特徴など総合的、包括的医療を学ぶ。カリキュラムも高度医療を意識したプライマリ・ケアの習得という観点を重視する。



専門研修/後期研修

- 【基幹プログラム】 内科、産婦人科
- 【連携プログラム】 小児科、外科、整形外科、精神科、皮膚科、眼科
耳鼻いんこう科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、
麻酔科、病理診断科、救急科、形成外科



2023年5月
病院が新しくなります

メッセージ

臨床研修運営委員会委員長(プログラム責任者 桑原 浩彰)

当研修医の皆さんと接していると、「初心忘るべからず」という世阿弥のことわざを思い起こします。何事も貪欲に学ぼうとする姿勢、患者さまへの謙虚な気持ちなど、普段私が臨床の場で忘れがちなことを逆に研修医から教えられている気がします。そして、そんな環境を岩瀬病院長の下日々KAIZENをしながら作っていきたくと考えています。



また、当院は企業病院であること、これを生かし、トヨタ自動車の入社に参加、他の新入社員と一緒に社員研修の一部を受けていただきます。

さらに、同期入社の方ととも、自動車工場など、会社内の他施設見学なども企画しています。これらを通して「病院の常識は、社会の非常識」などと言われない社会常識を備え、コミュニケーション能力を培う研修医教育を目指しています。「百聞は一見にしかず」、是非見学に来てください。

研修医 (2年次 加藤 幹也)

「どうやって研修病院を選んだらいいですか?」医学生の方からこういった質問をよく受けます。この問いに正解はありませんが、医学生の皆さんに「現地現物」という言葉を紹介させていただきます。



「現地現物」とはトヨタ自動車が大切にしている行動指針の一つで、自ら現場に赴き自分の五感と頭で物事を検証せよという意味です。

日常診療でも「現地現物」の大切さを日々痛感しています。例えば、当直中に「血圧が高い」という主訴で救急外来(ER)に来られた患者さんがいました。話をよく聞くと「口を動かさずらい」との訴えもあり、検査を行ったところ脳梗塞が見つかりました。「現地現物」してみると新たな気づき生まれ、最初とは違った結論にたどり着くことがしばしばあります。だからこそ、自ら患者さんの所に足を運び、今患者さんがどういう状態なのか考えることが大切です。研修病院選びに関しても同じことが言えます。病院全体の雰囲気、人間関係、研修医は主体的に診療に携わっているか、教育体制は十分か、研修医の目は輝いているか、ホームページを見るだけでは決して分からないことを、ぜひ見学に来て五感を使って確かめていただきたいです。また、病院見学の際は必ずERも見てください。研修医生活の中で最も長い時間を過ごすのがERです。2年のうちで4ヶ月もあるERローテーション、当院では研修医の疑問にとことん答えてくれる救急専門医、上級医に相談しやすい当直体制、当直振り返りカンファ、検査技師さんのエコー手技講習、などなど初期研修に適した特徴がたくさんあります。見学にいらした際は、ここに書ききれなかった当院の魅力を発見していただけることでしょう。

募集要項

採用実績	2021年度 16人 ・ 2022年度 16人	
給与/月額	1年次 300,000円 ・ 2年次 313,000円 (※手当含まず)	
当直回数/月	5~6回	
当直料/回	11,000円 + 実労働に応じ、時間外手当あり	
その他		
応募連絡先	担当者	臨床研修グループ 中馬・小椋
	電話番号	0565-24-7115・7148
	Eメール	ya-kenshu-tmh@mail.toyota.co.jp